

## 植物医師による生産者向けサービスを行う「ベジタリア植物病院®」を開院 ～農業 IoT・AI・ビッグデータを活用したコンサルティング、アドバイスを提供～

2016年10月12日  
ベジタリア株式会社

ベジタリア株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:小池 聡、以下「ベジタリア」)は、農業 IoT・AI・ビッグデータを活用し、植物科学・植物医科学分野の知見に基づいたサービスを提供する植物病院®「ベジタリア植物病院®」を10月より開院いたします。

農業はさまざまな気象変動に対応しなければならず、病害虫・雑草への対応も要求されます。「ベジタリア植物病院®」では圃場の微気象データ(温度・湿度等)はもちろん、水田では水深・水温、畑では土壌水分・ECなどをオンタイムで計測してデータをクラウドに蓄積、最新の植物医科学の知見を生かし、病害・害虫の被害予測、雑草の発生タイミングや作物の生育状況をモニタリングいたします。さらに、これらのデータをもとに「ベジタリア植物病院®」所属の植物医師が、適切な防除のタイミングや方法を処方箋とともに提案いたします。これまで、農作業履歴管理・センサデータによる気象データの蓄積サービスは存在しましたが、栽培上のリスクである病害虫・雑草の専門家が生産者にコンサルティング、アドバイス提供する民間サービスは日本で初めての試みです。

ベジタリアでは、IoT センサなどから取得した各種ビッグデータや人工知能技術を活用し、気象情報や害虫発生等の情報および植物病の遺伝子診断技術と合わせて解析することで、収穫物の品質や量、病気などを予測するシステムの開発を行っております。農業は病害虫、雑草害、天候との戦いです。これらのサービス提供を行うことにより、農業分野における日々の農作業の軽減と安定した収穫の実現を目指して取り組んで参ります。

### ■「ベジタリア植物病院®」について

病害虫・雑草の専門家である植物医師が生産者をサポートする民間によるサービス。海外では以前から農業をサポートする民間の植物病害診断システムが導入されており、圃場での微気象や土壌の状態をモニタリングして病害虫の発生を予測し、適切な時期に適切な防除方法を提案している。日本では、公的機関が無償で農家のサポートをしている。しかし、民間で生産者をサポートしていくこのようなシステム導入は、日本では初めての試み。なお、「ベジタリア植物病院®」は東京大学の登録商標である。

### ■植物医師について

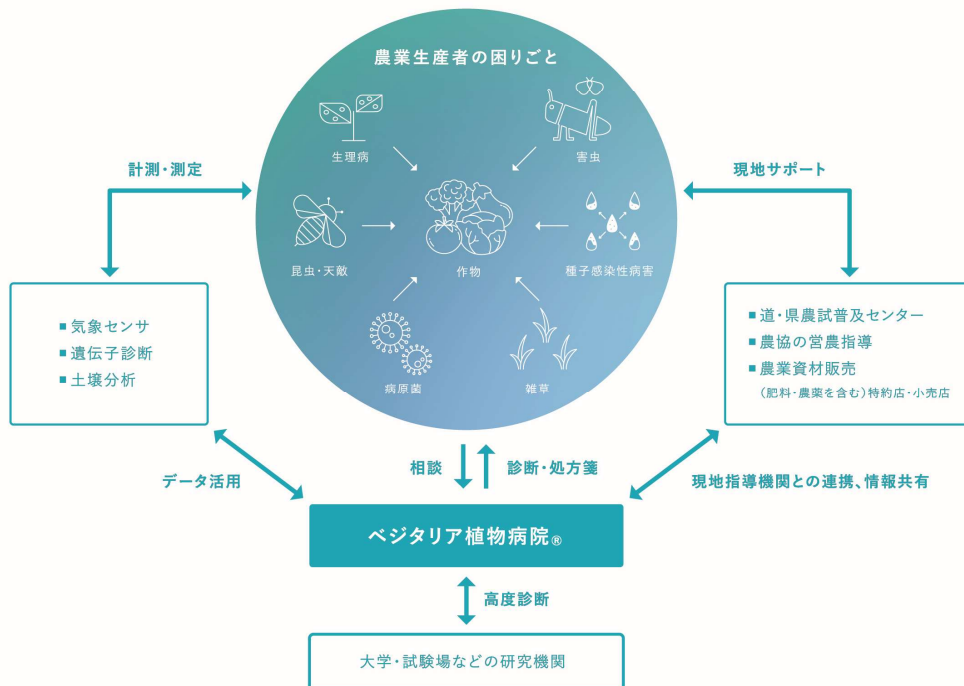
国家資格「技術士(農業部門・植物保護)」有資格者の中から、日本植物医科学協会による植物医師認定審査に合格した者のみに与えられる資格。2004年に技術士資格に農業部門・植物保護分野が正式に設置され、現在までに約100名の合格者が輩出されている。日本植物医科学協会では、2015年に第一回植物医師認定審査を行い、現在60名が「植物医師」として認定されている。

ベジタリア植物病院®の診断・アドバイスフロー

PLANT CLINIC ADVICE FLOW

ベジタリア植物病院®の診断・アドバイスフロー

植物医師が科学的な診断に基づいて総合的防除を提案。栽培コスト、労力の低減、安定生産と品質の向上を。



■ ベジタリア株式会社 概要

ベジタリア株式会社は、最新の植物科学とテクノロジー(Vegetation Science & Technology)を駆使して、農業生産の「次世代の緑の革命」を目指すとともに、生産、流通、物流、消費といったサプライチェーンをリデザインすることによって、持続可能な環境と健康社会の実現に向けて、農業とITの融合により農業の生産性や品質向上につながるソリューションを提供いたします。

URL: <http://www.vegetalia.co.jp>

本件に関するお問い合わせ

ベジタリア株式会社 高瀬

TEL: 03-6416-5525 E-mail: [info@vegetalia.co.jp](mailto:info@vegetalia.co.jp)